

クロフォード

た。手宮・札幌間工事完成後、さらに松本荘一郎とともに青森・東京間、東京・高崎間の路線を調査した。明治14年満期退職したが、勲四等旭日章を授けられた。



クロフォードは1842年ペンシルベニア州に生まれ、同大学工学部に学び、卒業後アトランティック鉄道・パンフィック鉄道等の測量技師、建築監督をつとめた。南北戦争には北軍大尉として従軍、野戦ほ(堡)塁建築に功労があった。ペンシルベニア鉄道社長トーマス・スコットの推挙で来日したもので、帰国後、同鉄道の顧問となった。大正13・11・22(1924)83才で病没、勲三等瑞宝章を追贈された。

(山中忠雄)